

第2回 香川県議会改革検討委員会の概要について

本日開催された標記検討委員会における会議の概要は、次のとおりです。

1 議員定数について

議員定数及び各選挙区の議員数については、①大きな格差はなく現状でよい、②会派内での議論をさらにする必要がある、などの意見があり、次回会議で再度検討することとなった。

2 定例会の会期について

現在、年4回行っている定例会の会期については、①今のままでよい、②メリット・デメリットの両面があり、ただちに結論が出せない、③議会のチェック機能は高まるが、議員の活動に支障が出る、などの意見があり、次回会議で再度検討することとなった。

3 本会議の対面式演壇について

本会議の対面式演壇の設置や、それに伴う質問方法の変更については、①対面式にしてもらいたい、②議論が分かりやすくなる、③質問のルールを改めて決める必要がある、④質問の通告の方法をどうするのか、などの意見があり、他県の状況をさらに調査し、次回会議で再度検討することとなった。

4 閉会中の常任委員会及び特別委員会のインターネット中継について

現在インターネット中継を行っている本会議と定例会中の常任委員会に加え、閉会中の常任委員会と特別委員会の審査も中継することについては、①設備もあり実施すべき、②経費の問題もあり今後検討すべき、などの意見があり、次回会議で再度検討することとなった。

5 次回会議

2月に開催することとなった。